

平成13年2月5日

報道資料

加賀電子株式会社
加賀コンポーネント株式会社

加賀コンポーネント、待機電力対応電源 PLS15 シリーズ発売

加賀電子グループのスイッチング電源・ACアダプターの製造販売会社である加賀コンポーネント株式会社(取締役社長:石川 正弘、本社:東京都文京区)は、時代のニーズにこたえた、ローコストタイプ待機電力対応電源「PLS15 シリーズ」を開発いたしました。

テレビ、ビデオ、洗濯機、炊飯器などの電化製品の使用后、電源を切っても内部では、電気が流れており無駄な電力を消費しています。その消費している電力を「待機電力」といいます。この無駄な電力を最小限に抑えるのが「待機電力対応電源」で、従来の同出力電源より無負荷入力電力を約1/10に低下させました。

< 概要 >

本電源(PLS15シリーズ)は、独自のRCC自励発振回路を用い、無負荷時の入力電力の低減(0.05W AC100V入力時 TYP)軽負荷時において高効率を達成(0.5W出力時効率75% AC100V入力時 TYP)しております。また、従来の待機電力対応電源では問題であった、軽負荷時のリップルノイズが増大する問題も解決しました。更に、待機状態に移行するための切り替え信号などは必要なく、待機電力対応電源と特別意識せずにご利用することができます。

< 技術的内容 >

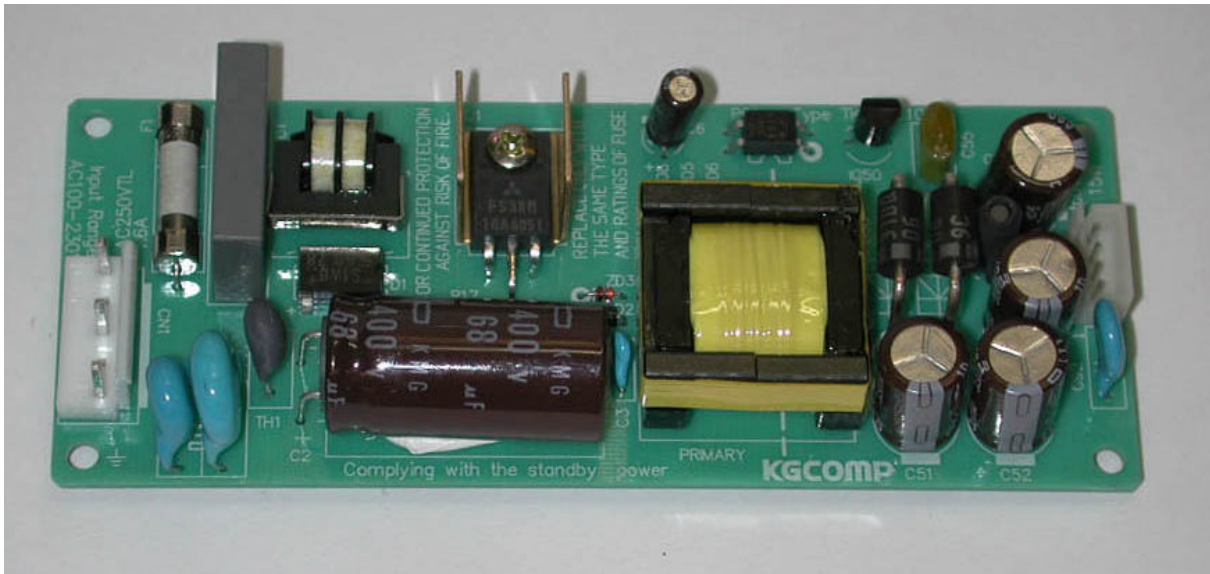
独自回路(負荷電流の検出)により、無負荷のスイッチング周波数を定格負荷時の約1/20に低下させスイッチング損失の大幅な低減を行うと同時に、負荷電流の増加と共にスイッチング周波数を上昇させスイッチング損失の最適化を行いました。

起動回路などに独自回路を採用することで、内部損失の大幅な低減と過電流特性等の電気的特性の最適化を行いました。

軽負荷時のリップル抑制のため、電圧検出回路並びに周辺回路に独自回路を採用することで、無負荷並びに軽負荷時のリップルの低減を行いました。

回路方式は、RCC自励発振回路を用いており、ローコストでの商品提供が可能です。

上記内容により特許4件出願中であります



< 上記写真(PLS15)の概略仕様 >

入力電圧	AC85V ~ 264V
出力電圧	DC5V 3.0A
無負荷入力電力	0.05W(AC100V入力時 TYP) 0.08W(AC230V入力時 TYP)
安全規格	UL, CUL, TUV 準拠(取得予定)
サイズ	幅 125 × 奥行き 50 × 部品面高さ 18(mm)
重量	約 90g

< 用途 >

パソコン周辺機器等
OA 機器等

< 応用例 >

携帯電話用充電器等
テレビ・VTR・オーディオ機器等
ガス給湯器等の住宅機器等
温水便座等の衛生機器等

発売時期 2001年7月予定
生産台数 10,000/月を予定

この件に関するお問い合わせは

加賀コンポーネント株式会社

〒112-0013 東京都文京区音羽 1-1-1 島根ビル

本社営業部 松村 勉 TEL: 03(3942)5511 FAX: 03(3942)5521

加賀コンポーネント株式会社

会社概要(平成12年3月31日現在)

住 所	東京都文京区音羽 1-1-1 TEL: 03-5395-2051 FAX: 03-5395-2058
設 立	1968年3月
資 本 金	3億円
株主構成	加賀電子株式会社 82.6%
代 表 者	取締役会長 塚本 勲(加賀電子株式会社取締役社長) 取締役社長 石川 正弘(加賀電子株式会社取締役)
従 業 員	319名(2000年3月期)
売 上 高	年商 80億 29百万円(2000年3月期)
事業内容	電源、アダプター、トランス、バッテリー、アクセサリ等の販売製造